



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和 5 年 7 ~ 9 月 見 通 し

Forecast for Jul. - Sep. 2023



令和 5 年 8 月

August 2023

内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

(調 査 の 概 要)

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2023（令和5）年6月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

(使 用 上 の 注 意)

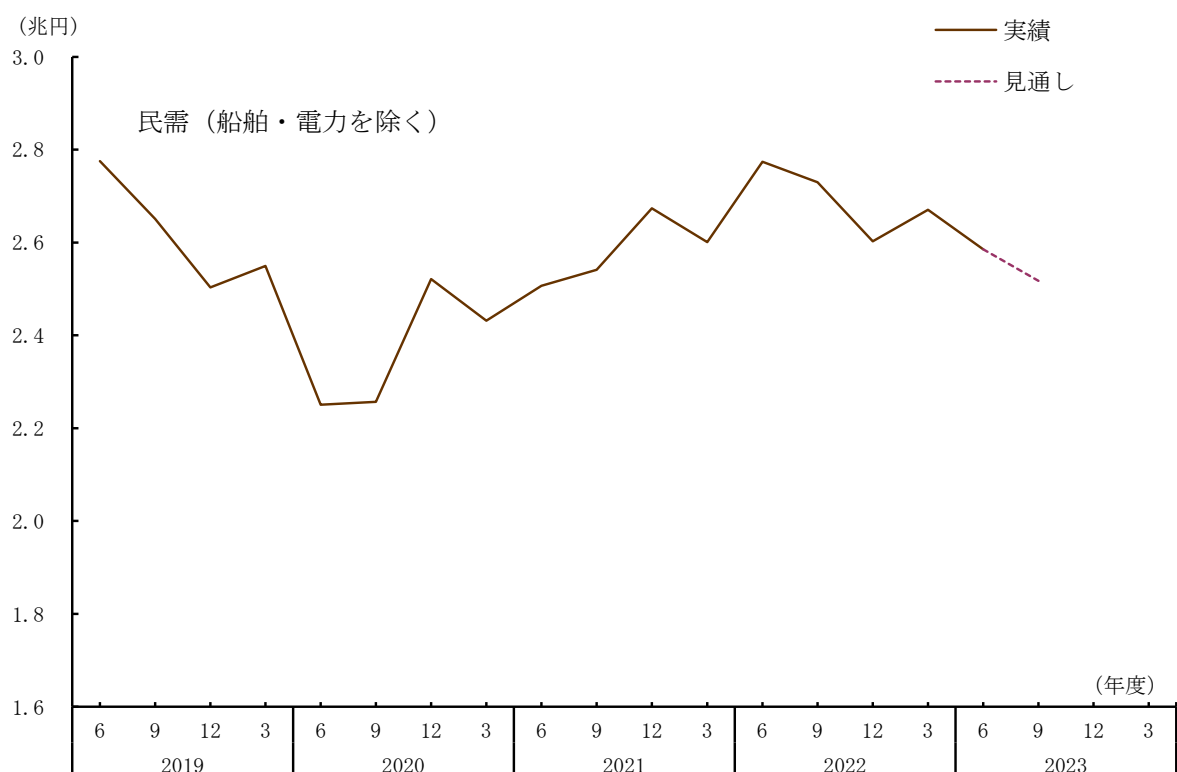
- 1．1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
- 2．本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

2023（令和5）年7～9月の機械受注見通し

1. 集計結果の概要

- (1) 2023年7～9月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で7兆7,218億円、前年同期の実績に対し3.6%の減少、「船舶・電力を除く民需」で2兆6,806億円、同1.8%の減少という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し4.6%減、「船舶・電力を除く民需」で同7.9%減の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（4～6月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で2.8%減、「船舶・電力を除く民需」で2.6%減の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



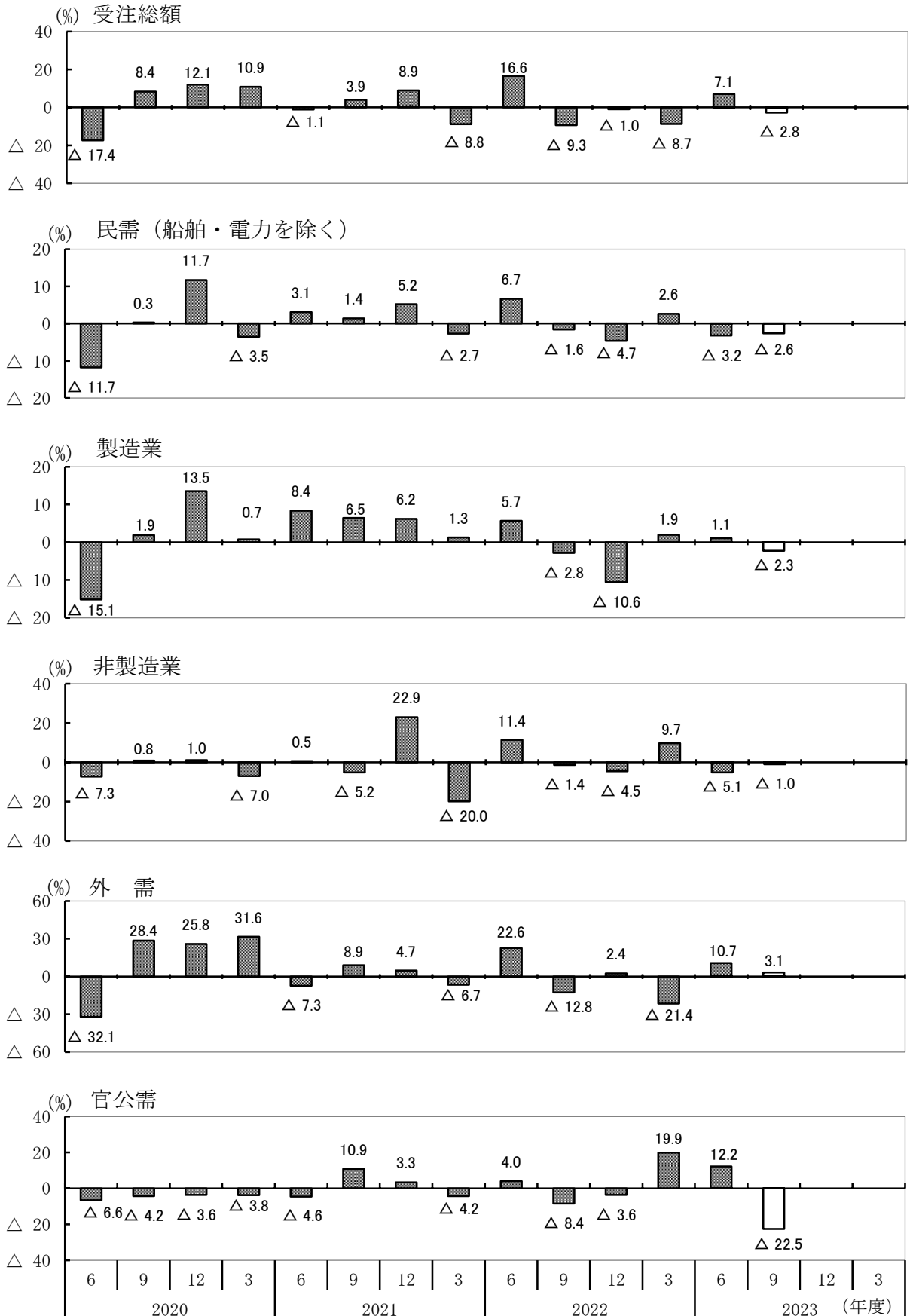
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期		4～6月 実績	7～9月 見通し
		2022年 (令和4年) 10～12月 実績	2023年 (令和5年) 1～3月 実績		
実 数	受注総額	8,184,971	7,471,633	8,001,105	7,778,443
	民需	2,887,693	3,092,994	3,023,698	2,959,278
	（船舶を除く）	（ 2,862,033）	（ 3,040,295）	（ 3,007,833）	（ 2,948,041）
	（船舶・電力を除く）	（ 2,602,799）	（ 2,670,520）	（ 2,585,516）	（ 2,517,391）
	製造業	1,225,502	1,249,238	1,262,689	1,233,830
	非製造業	1,677,857	1,840,928	1,746,520	1,729,580
	（船舶・電力を除く）	（ 1,395,519）	（ 1,440,126）	（ 1,313,417）	（ 1,295,642）
	官公需	752,856	902,646	1,013,177	784,912
	外需	4,105,642	3,225,233	3,570,220	3,681,553
	代理店	357,880	358,417	360,636	367,047
前 期 比	受注総額	△ 1.0	△ 8.7	7.1	△ 2.8
	民需	△ 8.3	7.1	△ 2.2	△ 2.1
	（船舶を除く）	（ △ 7.4）	（ 6.2）	（ △ 1.1）	（ △ 2.0）
	（船舶・電力を除く）	（ △ 4.7）	（ 2.6）	（ △ 3.2）	（ △ 2.6）
	製造業	△ 10.6	1.9	1.1	△ 2.3
	非製造業	△ 4.5	9.7	△ 5.1	△ 1.0
	（船舶・電力を除く）	（ 2.1）	（ 3.2）	（ △ 8.8）	（ △ 1.4）
	官公需	△ 3.6	19.9	12.2	△ 22.5
	外需	2.4	△ 21.4	10.7	3.1
	代理店	1.4	0.1	0.6	1.8

- （注） 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2023年4～6月期以前は実績値。

2. 需要者別見通しについて

(1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

7～9月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は4～6月7.1%増の後、7～9月には、2.8%減の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は4～6月2.2%減の後、7～9月には製造業（2.3%減）、非製造業（1.0%減）がともに減少するとみられることから、合計では2.1%減となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は4～6月3.2%減の後、7～9月には2.6%減となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	7,721,820	99.0	7,644,740	98.3	7,778,443
民需	3,055,038	96.3	2,940,614	99.4	2,959,278
(船舶を除く)	3,046,461	96.1	2,926,184	99.3	2,948,041
(船舶・電力を除く)	2,680,605	93.8	2,514,189	99.9	2,517,391
製造業	1,324,440	92.0	1,218,107	98.7	1,233,830
非製造業	1,730,598	99.7	1,725,414	99.8	1,729,580
(船舶・電力を除く)	1,361,701	96.0	1,307,885	100.9	1,295,642
官公需	790,796	99.5	786,719	100.2	784,912
外需	3,533,815	100.8	3,560,720	96.7	3,681,553
代理店	342,171	101.7	348,142	94.8	367,047

(2) 需要者別見通し額（原系列）

7～9月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は7兆7,218億円であり、前年同期の実績に比べ、3.6%減となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、7～9月には前年同期比4.6%減となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、非製造業（1.9%増）が増加するものの、製造業（11.6%減）が減少するとみられることから、4.2%減となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は7.9%減となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		期	2023年	4～6月	7～9月	(参考)
			(令和5年)			
			1～3月			
			実績			
実数	受注総額		8,536,423	7,491,836	7,644,740	7,721,820
	民需		3,422,265	2,837,377	2,940,614	3,055,038
	(船舶を除く)	(3,350,405)	(2,826,161)	(2,926,184)	(3,046,461)
	(船舶・電力を除く)	(2,904,670)	(2,506,346)	(2,514,189)	(2,680,605)
	製造業		1,333,543	1,242,954	1,218,107	1,324,440
	非製造業		2,088,722	1,594,423	1,725,414	1,730,598
	(船舶・電力を除く)	(1,577,014)	(1,268,523)	(1,307,885)	(1,361,701)
	官公需		1,218,268	915,502	786,719	790,796
	外需		3,534,283	3,393,926	3,560,720	3,533,815
	代理店		361,607	345,031	348,142	342,171
前年同期比	受注総額		△ 4.5	△ 11.8	△ 4.6	△ 3.6
	民需		4.0	△ 5.8	△ 4.2	△ 0.5
	(船舶を除く)	(3.1)	(△ 5.1)	(△ 3.6)	(0.4)
	(船舶・電力を除く)	(1.8)	(△ 6.7)	(△ 7.9)	(△ 1.8)
	製造業		△ 6.2	△ 10.5	△ 11.6	△ 3.9
	非製造業		11.7	△ 1.7	1.9	2.2
	(船舶・電力を除く)	(9.6)	(△ 2.7)	(△ 3.6)	(0.4)
	官公需		0.4	16.4	11.4	12.0
	外需		△ 13.7	△ 22.0	△ 8.2	△ 8.9
	代理店		8.5	△ 1.7	△ 2.3	△ 4.0

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

(3) 需要者別達成率の動向

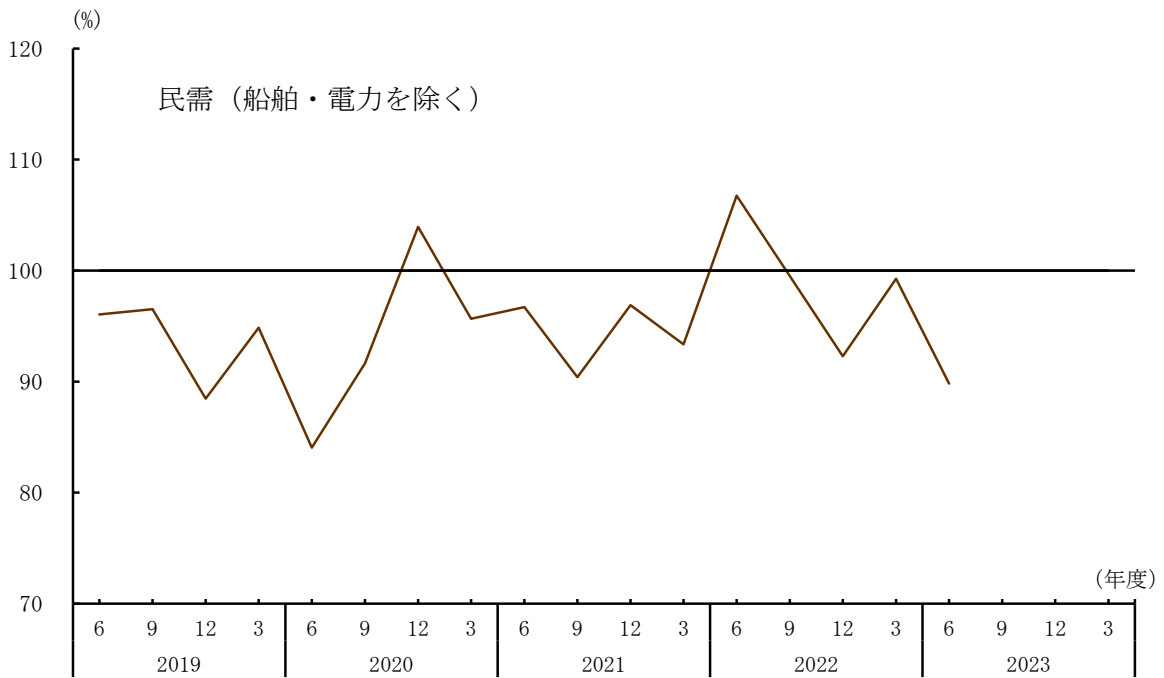
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

4～6月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では100.9%と100%を上回り、1～3月期の達成率と比べ5.4ポイント上昇した(第3表)。

民需(94.1%)は同9.9ポイント低下、「船舶・電力を除く民需」(89.8%)は同9.5ポイント低下した。製造業(95.8%)は同3.8ポイント上昇、「非製造業(船舶・電力を除く)」(83.9%)は同22.8ポイント低下した。

第3図 達成率 (季節調整系列)



(備考) 達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

第3表 需要者別達成率 (季節調整系列)

(単位：%)

需要者	期	2022年 (令和4年) 7~9月	10~12月	2023年 (令和5年) 1~3月	4~6月	3期平均
受注総額		104.2	100.6	95.5	100.9	99.0
民需		102.4	90.7	104.0	94.1	96.3
(船舶を除く)		(100.8)	(90.1)	(103.3)	(94.7)	(96.1)
(船舶・電力を除く)		(99.5)	(92.3)	(99.3)	(89.8)	(93.8)
製造業		102.3	88.2	92.0	95.8	92.0
非製造業		101.0	93.7	112.9	92.5	99.7
(船舶・電力を除く)		(97.2)	(97.5)	(106.7)	(83.9)	(96.0)
官公需		112.8	86.6	107.0	104.9	99.5
外需		104.8	107.2	91.9	103.2	100.8
代理店		97.6	100.5	99.6	105.1	101.7

3期平均は2022年10~12月から2023年4~6月までの3期の単純平均。

3. 機種別見通しについて

(1) 機種別見通し額

7～9月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、航空機（51.0%増）、船舶（25.1%増）及び原動機（12.4%増）で増加する見通しになっている。

反面、道路車両（29.3%減）、鉄道車両（15.0%減）、工作機械（13.2%減）、重電機（13.0%減）、電子・通信機械（9.0%減）及び産業機械（1.8%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種		期	2023年 (令和5年) 1～3月 実 績	4～6月 実 績	7～9月 見 通 し	(参考) 単純集計値
実 数	原 動 機		883,292	621,250	709,260	563,771
	重 電 機		553,022	502,811	481,471	500,569
	電子・通信機械		2,533,236	2,543,917	2,517,678	2,635,206
	産 業 機 械		2,558,428	2,361,373	2,556,892	2,684,404
	工 作 機 械		294,081	281,832	279,861	289,836
	鉄 道 車 両		132,857	183,546	154,654	124,220
	道 路 車 両		464,655	424,315	328,654	342,426
	航 空 機		477,222	308,154	347,072	260,536
	船 舶		639,630	264,638	322,089	320,852
	合 計		8,536,423	7,491,836	7,663,075	7,721,820
前 年 同 期 比	原 動 機		6.4	29.8	12.4	△ 10.7
	重 電 機		△ 0.9	△ 13.9	△ 13.0	△ 9.5
	電子・通信機械		△ 17.5	△ 18.5	△ 9.0	△ 4.7
	産 業 機 械		△ 0.8	△ 11.2	△ 1.8	3.1
	工 作 機 械		△ 9.8	△ 18.1	△ 13.2	△ 10.1
	鉄 道 車 両		△ 44.5	78.7	△ 15.0	△ 31.7
	道 路 車 両		22.3	△ 0.3	△ 29.3	△ 26.4
	航 空 機		△ 7.6	71.0	51.0	13.4
	船 舶		46.3	△ 55.9	25.1	24.6
	合 計		△ 4.5	△ 11.8	△ 4.3	△ 3.6

（注）見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

4～6月の機種別達成率をみると、航空機（180.9%）が前期と比べ66.1ポイント、鉄道車両（110.2%）が同27.7ポイント、原動機（147.4%）が同17.9ポイント、重電機（102.1%）が同7.4ポイント、船舶（98.6%）が同2.7ポイント、電子・通信機械（95.8%）が同1.5ポイント上昇した。

反面、産業機械（91.5%）が同3.7ポイント、道路車両（95.9%）が同1.5ポイント、工作機械（96.4%）が同1.4ポイント低下した（第5表）。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2022年 (令和4年) 4～6月	7～9月	10～12月	2023年 (令和5年) 1～3月	4～6月
原 動 機	101.1	111.4	100.5	129.5	147.4
重 電 機	120.7	90.3	91.8	94.7	102.1
電子・通信機械	113.0	101.0	96.5	94.3	95.8
産 業 機 械	115.7	108.0	99.0	95.2	91.5
工 作 機 械	117.1	105.1	95.5	97.8	96.4
鉄 道 車 両	97.4	132.0	180.7	82.5	110.2
道 路 車 両	108.7	98.1	94.7	97.4	95.9
航 空 機	176.1	137.7	103.9	114.8	180.9
船 舶	316.6	66.3	106.6	95.9	98.6
合 計	119.6	102.7	99.1	98.6	100.0

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2023年6月調査）
2023年7～9月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別 \ 機種別	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	563,771	500,569	2,635,206	2,684,404	289,836	受 計
民 需	302,402	269,585	1,153,814	1,042,952	121,109	民 計
製 造 業	150,723	64,564	345,993	614,067	117,861	製 計
非 製 造 業	151,679	205,021	807,821	428,885	3,248	非 計
内 電 力 業	129,109	127,773	80,544	28,427	0	電 力
官 公 需	5,720	70,042	421,479	166,530	87	官 計
外 需	253,891	83,197	1,035,183	1,369,937	164,010	海 外
代 理 店	1,758	77,745	24,730	104,985	4,630	代 理 店

需要者別 \ 機種別	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	124,220	342,426	260,536	320,852	7,721,820	受 計
民 需	86,790	47,724	22,085	8,577	3,055,038	民 計
製 造 業	7,629	497	17,570	5,536	1,324,440	製 計
非 製 造 業	79,161	47,227	4,515	3,041	1,730,598	非 計
内 電 力 業	3	0	0	0	365,856	電 力
官 公 需	6,245	771	83,048	36,874	790,796	官 計
外 需	31,136	165,657	155,403	275,401	3,533,815	海 外
代 理 店	49	128,274	0	0	342,171	代 理 店